



更新日:2019/08/30

サイトに適用するデザインテンプレートを選択します。デザインテンプレートは、RCMSに
テンプレートを利用することもできますし、CSSで作成することもできます。

月の正式版リリースのタイミングで表示されなくなりました。※公式テンプレートCSSを
示されます。

デザイン追加

画像追加

ヘッダ画像

独自のデザインテンプレートを作成します。

からやってみましょう！->こちらから

の公式デザインテンプレートです。ご自由にご利用下さい。

A(緑)



ヘッダ写真挿入可

企業サイト用B



企業向けヘッダ写真挿入可

企業サイト用C(赤)



企業向けヘッダ写真挿入可



スポーツ色変更可
ヘッダ写真挿入可
シンプル



企業向けスポーツ色変更可
ヘッダ写真挿入可
シンプル



企業向けスポーツ色変更可
ヘッダ写真挿入可
シンプル



スポーツ色変更可
ヘッダ写真挿入可
シンプル



企業向けスポーツ色変更可
ヘッダ写真挿入可
シンプル



企業向けスポーツ色変更可
ヘッダ写真挿入可
シンプル

に作成したデザインテンプレートが表示されます。

ISで使用されているCSSを閲覧する事ができます。独自テンプレートを作成する時の参考にして下さい。

※各テンプレート毎に必要なファイルの構成も併せてあります。

※ここで、part.css、module.css、customize.cssの順番で読み込んでいます。

※上段にある「独自に作成したCSS」が「公式テンプレートCSS」から選択したものが設定されます。

※主にモジュール毎のデザインの設定に使われています。

※このCSSはすべてのページで最後に読み込まれます。

※「blog」にあるCSSがあります。これらは各該当ページに直接書き込まれます。

デザインテンプレートを作成します。
押し表示される、テキストエリア内にCSSを記入して行きます。

を押すとファイルマネージャのウィンドウが表示され、画像を追加することができます

を登録し、まとめて管理することができます。

公式テンプレートになります。
トにご利用いただけるように豊富にご用意しております。
ンプレートを上手に活用するだけでも、十分にオリジナリティ溢れるサイトをデザインす
ぎます。

式テンプレート」は2017年1月の正式版リリースのタイミングで表示されなくなりまし
テンプレートCSSを使用している場合は引き続き表示されます。

したテンプレートが保存されています。
を新規作成する”ボタンを押すと”デザイン追加”ボタンと同様に独自にデザインテン
成することができます。

用されているCSSを閲覧することができます。
プレートを作成する際の参考にしてください。なお、customize.cssの項目だけは、修正
になっております。このCSSはサイト表示の際に一番最後に読み込まれるCSSになりま